

2019 年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

新潟薬科大学

2020 年 6 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 □ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 新潟薬科大学動物実験規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に基づき、機関内規程として新潟薬科大学動物実験規程が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 □ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 新潟薬科大学動物実験規程、組織体制図
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 新潟薬科大学動物実験規程において、動物実験委員会の役割などが規定されており、動物実験委員会が適正に運営されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

### 3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 □ 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 新潟薬科大学動物実験規程、動物実験計画書、動物実験結果報告書、動物実験計画変更承認申請書、実験動物施設設置・使用承認申請書、実験動物施設外実験室設置承認申請書、施設等廃止届
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 新潟薬科大学動物実験規程において、教育訓練、計画立案・申請、審査・承認、結果報告等について規定されており、適正な実施体制が構築されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

### 4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 □ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 □ 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 新潟薬科大学動物実験規程、新潟薬科大学遺伝子組換え実験安全管理規程、新潟薬科大学実験動物施設等における飼養・保管マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 規程等により安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

## 5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 ■ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 新潟薬科大学動物実験規程、新潟薬科大学実験動物施設等における飼養・保管マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験動物管理者が設置され、適正な飼養保管の体制としている。また、実験動物飼養保管基準に沿った飼養・保管マニュアルが策定されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

## 6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし
------

## II. 実施状況

### 1. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に機能している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 新潟薬科大学動物実験規程、動物実験計画書、動物実験結果報告書、動物実験計画変更承認申請書、動物実験委員会での審査内容の記録、委員会議事録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験計画の審査は、規程にもとづき、委員会において適正に実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

## 2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験計画書、動物実験結果報告書、動物実験計画変更承認申請書、動物実験の自己点検票
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験計画の立案・審査・承認・結果報告が適正に実施された。2019 年度は、31 件の計画が学長承認され、実験終了後にはすべての実験計画について報告書が提出された。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

## 3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。 □ 該当する動物実験を行っていない。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験計画書、動物実験結果報告書、動物実験計画変更承認申請書、動物実験の自己点検票
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 対象となる 2019 年度の動物実験計画書の審査件数:5 件 いずれも遺伝子組換え実験（動物作成実験:P1A）であり、本学遺伝子組換え実験安全委員会により事前承認を得ており、執るべき拡散防止措置等について不備はないと判断した。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

#### 4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験計画書、実験動物施設設置・使用承認申請書、実験動物施設外実験室設置承認申請書、飼養・保管点検項目表
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管が適正に実施されている。実験動物施設利用者内規及び実験動物施設緊急事態対処要項について、形骸化・不備が見られたため、「新潟薬科大学実験動物施設等における飼養・保管マニュアル」を新たに整備した。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

#### 5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 実験動物施設設置・使用承認申請書、実験動物施設外実験室設置承認申請書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管施設は適正に維持管理されているが、委員会による調査、視察が行われていない。
4) 改善の方針、達成予定時期 2020 年度に委員会による定期的な施設の調査・視察を実施する。

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・新潟薬科大学実験動物施設利用者講習会実施状況 講習会実施回数：1回（2019年4月25日） 講習会受講者数：75名（うちDVD視聴による受講者：21名） ・新潟薬科大学実験動物施設利用者講習会資料
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験動物管理者、動物実験実施者等に対する教育訓練が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 自己点検・評価報告書、新潟薬科大学ホームページ
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 規程に基づき適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当なし。

2019 年度

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

実験動物慰霊祭を開催した (2019 年 12 月 19 日)